全東京写真連盟
撮影会写真コンクール

入賞作品集

審査対象 名主の滝モデル撮影会
撮影日　2020年2月9日

審査日　2020年４月４日
審査員：HARUKI先生

金　賞
「ひかりのキミ」
高橋　敏之 様
モデル BUN

審査員：HARUKI先生　講 評

先ず一言、素直に“カッコ良い～！！”って思いました。モデルさんに当たる不均等な光線と背景の森の中に当たる光線との組合せがドラマティックな演出を醸しだし、クールなポーズでありながらもただの冷たい印象になるのではなく、モデルさんの持っている人間らしい情緒をも感じさせてくれる作品になっています。大勢のカメラマンで撮影する中で他の人と違った表現をすることはなかなか容易ではありませんが、今回はそのラインを上回ることが出来ました。この写真が金賞となったのはさりげなく演じているけど実は計算づくしであるモデルさんの表現力もとても大きいです。まるで上質なファッション写真のような素敵な作品です！！

銀　賞
「滝の精」
三井　直人 様
モデル 安桜 はるな

審査員：HARUKI先生　講 評

後方に見えるのは名主の滝でしょうか。背景にボケながらも白い飛沫などからこの場所の雰囲気も伝えているのは、ポートレート写真でありながらも撮影地の情報を盛り込んでいるのも良いアプローチですね。実際には止まってのポーズだったかも知れませんが、動いている途中のように見える瞬間の凛とした顔がキマっています。モデルさんの衣装などにもう少し色味があればもっと映える写真になったかと思うのが惜しかったです。

銅　賞
「決意を胸に」
佐藤　和明 様
モデル 安桜 はるな

審査員：HARUKI先生　講 評

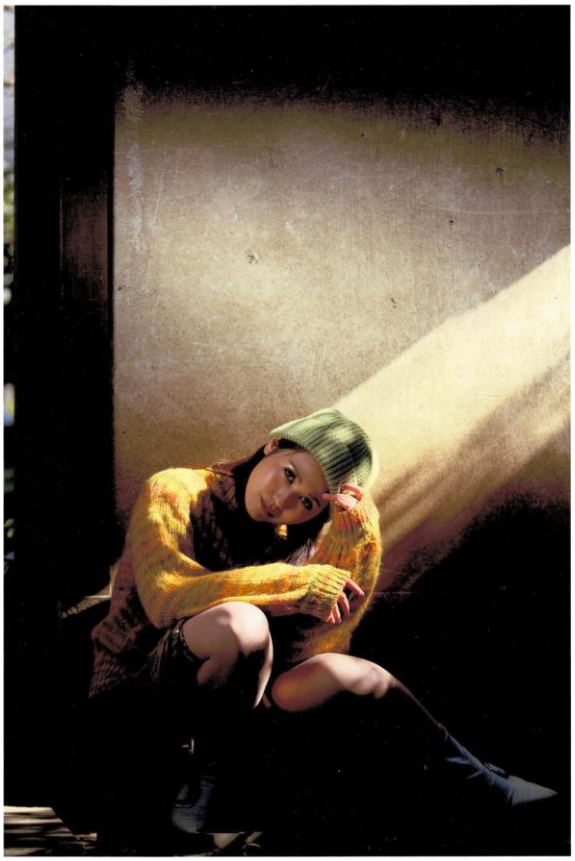
とても清涼感あふれる印象作品です。こちらは森の中で散策している途中でふと佇むといったシーンのカットですね。自然との優しい共存を感じられる、音楽に例えるならスローなリズムを刻むような静かなテンポの１枚です。シンプル・イズ・ベストの良い例でしょう。せっかくの左手が途中で切れていますがこれは是が非でも入れて欲しかったところでした。

入　選
「耳をすませば」
生田　文夫 様
モデル 橘 環

入　選
「心模様」
鈴木　幸彦 様
モデル 茅原田 真衣

入　選
「お願いがあるの」
堤　博史 様
モデル 沖村 彩花

入　選
「天使の舞」
中牟田　剛 様
モデル 沖村 彩花



入　選
「Be Wild」
藤本　健介 様
モデル 橘 環

佳　作
「陽だまりの詩」
小倉　良二 様
モデル BUN

佳　作
「魅惑のM」
小野寺　基之 様
モデル 美羽希。

佳　作
「記憶」
小幡　大輔 様
モデル 沖村 彩花

佳　作
「美しい刻」
髙橋　壯太 様
モデル 沖村 彩花

佳　作
「天使の悪だくみ」
寺島　弘行 様
モデル BUN

佳　作
「まなざし」
内藤　勝之 様
モデル 橘 環

佳　作
「アート」
中山　昌幸 様
モデル BUN

佳　作
「川面の君」
守屋　久 様
モデル 沖村 彩花

佳　作
「甘えたい」
山本　修司 様
モデル 橘 環

佳　作
「何思う」
横塚　英夫 様
モデル BUN

次　点
「まなざし」
新井　潔 様
モデル 茅原田 真衣

次　点
「静寂」
石川　玲 様
モデル 橘 環

次　点
「微笑みに包まれて」
鵜飼　典彦 様
モデル 美羽希。

次　点
「梢の間より」
河村　徳助 様
モデル 沖村 彩花

次　点
「冬陽のひととき」
菅原　道久 様
モデル BUN

次　点
「冬の陽」
中山　静男 様
モデル 茅原田 真衣

次　点
「ライトニングマジック」
星野　祐一 様
モデル 茅原田 真衣

次　点
「ゴールデンヘアー」
松岡　達雄 様
モデル 茅原田 真衣

次　点
「闇から明かり」
村川　三郎 様
モデル 茅原田 真衣

次　点
「思い出のソナタ」
門間　正之 様
モデル 沖村 彩花

【ズームレンズの焦点距離も忘れず表記しましょう】
本当は単焦点の標準レンズやワイドレンズでの素晴らしい作品のご応募を期待しているのですが、大撮影会の環境においてはやはり望遠系に集中してしまいます。特に中望遠の85mm105mmの他に各メーカーから発売された影響もあり、この１～２年くらいは135mmの大口径レンズが30年ぶりくらいでブームになっています。それはそれで結果として良い作品が生まれればとても良い事なのです。他の人と同じ位置からでも違った焦点距離や表現の選択が可能なズームレンズが多いのは致し方ないと思いますが、機材表記の時にズームレンズの焦点距離も表記して頂けると皆さんの作品を審査させて頂く参考に必要な場合もありますのでたいへんありがたいです。Exif撮影情報を見ればすぐわかりますので、是非ともご協力よろしくお願いいたしますね。

2020年4月21日　HARUKI